



INSTRUCTION MANUAL
INTERNATIONAL WARRANTY

Quartz / Automatic Chronographs



Caliber 251.272
Khaki Aviation Quartz Chrono
22 jewels



Caliber 251.471
Khaki Air Quartz Chrono
23 jewels



Caliber 2894-S2
Jazzmaster Skeleton
37 jewels



Caliber 7751
Chronograph GMT Moon phase
25 jewels

Automatic Chronographs



Caliber 7750 / or A07.211
Jazzmaster Open Secret
25 jewels



Caliber 7750
Khaki Tachymiler
25 jewels



Caliber 7753
Jazzmaster Auto Chrono
27 jewels



Caliber 7754
Chronograph GMT
25 jewels

Quartz / Mechanical / Automatic

[illegible]

1. はじめに	ページ
1.1 説明図の主なポイント	183
2. ケアとメンテナンス	
2.1 お取り扱いに際してのご注意	184
2.2 耐水性	184
2.3 レザーストラップについて	185
2.4 電池について	185
2.5 磁気について	185
3. 操作方法	
3.1 クオーツ時計	186
キャリバー 280.002・901.001・980.153・980.163・956.102・956.112・956.412・955.412・955.112・955.122・955.132・955.422	
3.2 クォーツクロノグラフ時計	187
キャリバー 251.272・251.471	
3.3 メカニカル時計	189
キャリバー 2804-2・6497-1・6498-1・2801-2	
3.4 オートマチック時計	190
キャリバー 2824-2・2826・2834-2・2836-2・2671・2892A2・2895-2・2897・A07.511	
3.5 オートマチッククロノグラフ時計	190
キャリバー 2894-2・2894-S2・7750・7751・7753・7754・A07.211	
3.6 オートマチックGMT時計	195
キャリバー 2893-1・2893-2・2893-3	
4. キーワード	
4.1 ねじ込み式リュウズ	196
4.2 テレメーター	196
4.3 タキメーターまたはタキマイラー	196
4.4 ヘリウム・エスケープ・バルブ	196
4.5 E.O.L. 機能	196
4.6 パワーリザーブ	196
4.7 GMT	196
4.8 ムーンフェイズ	196
4.9 COSC	196
4.10 アウター回転式ベゼルの経過時間表示	196
4.11 カウントダウン 機能	196
5. 国際保証書	288
6. サービスセンター	327

このたびは Hamilton の製品をお買い上げいただきありがとうございます。この時計を長い間で愛用いただくため、適切なメンテナンスをお奨めします。当社の製品はその製造工程に最先端技術が駆使され、販売前には厳重な品質管理が施されております。

1.1 説明図の主なポイント

- A** スタート-ストップ・ボタン
- B** ゼロ位置に戻すリセット用ボタン
- C** 設定用リュウズ
- D** 日付・曜日設定ボタン
- E** インナー回転式ベゼル調整用リュウズ
- F** アウター回転式ベゼル
- ① 60秒計
- ② 30分計
- ③ 12時間計
- ④ 1/10秒計
- ⑤ スモールセコンド表示
- ⑥ 日付／曜日
- ⑦ テレメーター、タキメーターまたはタキマイラー・スケール
- ⑧ インナー回転式ベゼル
- ⑨ 24時間針
- ⑩ 曜日表示
- ⑪ 月表示
- ⑫ ムーンフェイズ表示

2. ケアとメンテナンス

2.1 お取り扱いに際してのご注意

ハミルトン (Hamilton) の腕時計は、他のあらゆる精密機器と同様、最低でも 2 年に 1 度点検されることをお奨めいたします。点検の際には必ずハミルトン (Hamilton) の正規販売店または公認のサービスセンターへご依頼ください。また点検の際には併せて防水機能の検査もさせていただきます。

防水性を保つための 5 つの基本事項

1. 定期的に (年 1 回) 防水検査を受けてください。
2. 水中ではリューズを操作しないでください。
3. 海水に浸した後には、真水でよくすすいでください。
4. 時計を濡らした後は、よく乾かしてください。
5. 裏蓋を開けた際には必ずハミルトン (Hamilton) の正規販売店または公認のサービスセンターで防水検査を受けてください。

2.2 耐水性

時計の耐水性の数値はケースバックに刻印されています。

英語圏の国で使用される耐水性と気圧の数値は次の通りです：

測定単位	耐水性の適用範囲				
atm (超過気圧)	3	5	10	20	100
psi	44	72,5	145	290	1450
ft *	100	165	330	660	3300

メートル法を採用している国で使用される耐水性と気圧の数値は次の通りです：

測定単位	耐水性の適用範囲				
bar	3	5	10	20	100
m *	30	50	100	200	1000

* フィートまたはメートルで示される水深の数値は、ISO 2281 基準にしたがったテスト時に適用される超過気圧の度数に相当します。

2. ケアとメンテナンス

2.3 レザーストラップについて

Hamilton は、レザーストラップの状態を可能な限り長く維持するために、以下の取り扱い方を守られるようお願いいたします。

- 水や湿気を避け、変色、変形を防いでください。
- 退色を防ぐため、長時間日光にさらさないようにしてください。
- 油性の物質や化粧品に触れないようにしてください。
- 万一、レザーストラップに問題が生じた場合は Hamilton の正規販売店又は公認のサービスセンターに

2.4 電池について

機種や様々な使用状況により異なりますが、一般的な電池の寿命は 2 年から 5 年です。秒針を 4 秒刻みで動き始めた場合は、Hamilton の正規販売店または公認のサービスセンターで電池をお取り替えてください。

電池交換

専門的な方法により作業や必要な確認を実施するのに必要なツールや装置を備えている、認可サービスセンター Hamilton か認定販売店 Hamilton までお問い合わせください。動作に損害を与える可能性のある漏洩リスクを回避するため、消耗した電池もすぐに交換する必要があります。

電池の種類

銀 - 亜鉛ボタン電池

2.5 磁気について

時計の故障防止のため、磁石やラウドスピーカー、携帯電話、冷蔵庫など強い磁気を発生させるものには近づけないようにしてください。

3. 操作方法

Hamilton 製品を長い間で愛用いただくために、このマニュアルの操作方法をお読みになった上でご使用ください。この操作方法は Hamilton 製品（クォーツ、クォーツクロノグラフ、オートマチック、オートマチッククロノグラフ、メカニカル）すべてに適用されます。以下のページでは、時間、日付・曜日、時間帯についての一般的な設定に関する操作方法を記載します。お買い上げの時計に備った機能についてご確認ください。特別な機能を有する時計についての説明は、キャリバー毎に記載しています。また、特別な機能についてのより詳しい情報、ご説明は下記の日本語版ウェブサイトをご覧ください。www.hamiltonwatch.jp > CUSTOMER SERVICE > INSTRUCTION MANUALS

3.1 クォーツ時計



電池による電流がムーブメント内部のクォーツを 1 秒間に 32,768 回振動させます。この高い振動数がこの上ない精密さをもたらし、秒針は正確に作動します。

重要事項：リュウズ  を 20 分を超えてポジション（p1）に放置しないでください。時間機能に障害が生じることがあります。

キャリバー 280.002 • 901.001 • 980.153 • 980.163 • 956.102

時間の設定

1. リュウズ  をポジション（p2）まで完全に引き出します。秒針が停止します。*
2. リュウズをお望みの方向に回転させて時間を設定します。
3. リュウズをポジション（p0）まで完全に押し戻します。タイムシグナルに合わせて秒針が再び動き出します。

* モデルにより異なります。

キャリバー 956.112 • 956.412 • 955.112 • 955.412

時間の設定

1. リュウズ  をポジション（p2）まで完全に引き出します。秒針が停止します。
2. リュウズをお望みの方向に回転させて時間を設定します。
3. リュウズをポジション（p0）まで完全に押し戻します。タイムシグナルに合わせて秒針が再び動き出します。

日付の設定

1. リュウズ  をポジション（p1）まで引き出します。
2. リュウズを時計回りに回転させて、日付を設定します。
3. リュウズをポジション（p0）まで完全に押し戻します。

3. 操作方法

キャリバー 955.122 • 955.132 • 955.422

時間の設定

1. リュウズ  をポジション（p2）まで完全に引き出します。秒針が停止します。
2. リュウズをお望みの方向に回転させて時間を設定します。
3. リュウズをポジション（p0）まで完全に押し戻します。タイムシグナルに合わせて秒針が再び動き出します。

日付・曜日の設定

1. リュウズ  をポジション（p1）まで引き出します。
2. リュウズを時計回りに回転させて日付を設定し、次に時計と逆回りに回転させてお望みの曜日を表示します。
3. リュウズをポジション（p0）まで完全に押し戻します。

3.2 クォーツクロノグラフ時計

キャリバー 251.272 • 251.471

時間の設定

1. リュウズ  をポジション（p2）まで完全に引き出します。秒針が停止します。
2. リュウズをお望みの方向に回転させて時間を設定します。
3. リュウズをポジション（p0）まで完全に押し戻します。タイムシグナルに合わせて秒針が再び動き出します。

日付の設定

1. リュウズ  をポジション（p1）まで引き出します。
2. リュウズを時計回りに回転させて、日付を設定します。
3. リュウズをポジション（p0）まで完全に押し戻します。

時間帯および日付の設定

1. リュウズ  をポジション（p1）まで引き出します。
2. リュウズをお望みの方向に回転させ、時計を設定します。時計は 1 時間単位で前進または後進します。時計が深夜の 12 時を過ぎる度に、日付が変わります。
3. リュウズをポジション（p0）まで完全に押し戻します。

3. 操作方法

カウンターをゼロに設定する 30 分計

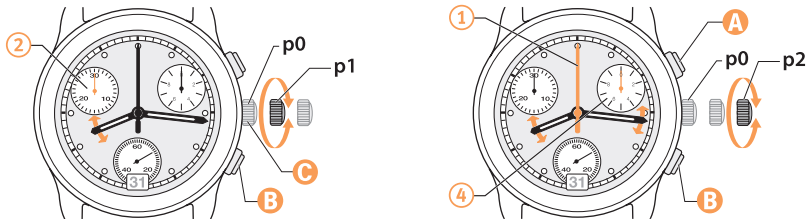
1. リュウズ **C** をポジション (p1) まで引き出します。
2. ボタン **B** を押して、30 分計 **②** をゼロに設定します。

60 秒計

1. リュウズ **C** をポジション (p2) まで引き出します。
2. ボタン **A** を押して、60 秒計 **①** をゼロに設定します。

1/10 秒計

1. リュウズ **C** をポジション (p2) まで引き出します。
2. ボタン **B** を押して、1/10 秒計 **④** をゼロに設定します。



クロノグラフの使用 / スタート - ストップ機能

単一イベントの時間測定 :

1. ボタン **A** を押します。クロノグラフが始動します。
2. ボタン **A** を押します。クロノグラフが停止します。
3. ボタン **B** を押してゼロにリセットします。

註：時間の計測を始める前に、各針はゼロにリセットしてください。必要に応じて、ボタン **B** を押します。

時間積算機能

時間を累積して算定します。時間はそれぞれ、それ以前の時間に積算されます。

1. ボタン **A** を押します。クロノグラフが始動します。
2. もう一度、ボタン **A** を押します。クロノグラフが停止します。

必要な回数だけこのステップを繰り返します。クロノグラフでは直近の測定後に、測定した全時間の合計値が表示されます。ボタン **B** を押してゼロにリセットします。

3. 操作方法

キャリバー 251.471

ダイヤル上の時間帯 T2 の GMT 調整

1. リュウズ **B** のロックを解除して引き出し、インナー回転式ベゼルの設定ができるようにします。
2. 12 時を指すことによって、現地時間と T2 時間との間の時差がベゼルに表示されるまでリュウズを回し、時間帯 **T2** を設定します。
3. リュウズを完全に押し戻して、ロックします。

例：現地時間が午前 10 時、T2 時間が午後 2 時としますと、時差は 4 時間です。時差の **04** が 12 時を指すようにベゼルを設定します。T2 時間が時針によって表示されます（午後 2 時）。



3.3 メカニカル時計

時計製造における、最も伝統的とされるムーブメントはメカニカルムーブメントです。時計がつねに作動し続けるためには、ゼンマイを定期的に（1 日 1 回）巻き上げる必要があります。

キャリバー 6497-1・6498-1・2801-2

時間の設定

1. リュウズ **C** をポジション (p2) まで完全に引き出します。
2. リュウズをお望みの方向に回転させて時間を設定します。
3. リュウズをポジション (p0) まで完全に押し戻します。

キャリバー 2804-2

時間の設定

1. リュウズ **C** をポジション (p2) まで完全に引き出します。秒針が停止します。*
2. リュウズをお望みの方向に回転させて時間を設定します。
3. リュウズをポジション (p0) まで完全に押し戻します。タイムシグナルに合わせて秒針が再び動き出します。

* モデルにより異なります。

日付の設定

1. リュウズ **C** をポジション (p1) まで引き出します。
2. リュウズを時計回りに回転させて、日付を設定します。
3. リュウズをポジション (p0) まで完全に押し戻します。

3. 操作方法

3.4 オートマチック時計



手首の動きで内部のローターが回転し、ゼンマイを巻き上げるシステムになっています。ゼンマイが完全に巻き上げられた状態であれば最大約 42 時間作動し続けます。必要な場合は、手巻きでゼンマイを巻くこともできます。当社のオートマチック時計はほとんどのケースがシースルーバックとなっていますので、美しいムーブメントをご覧くださいことができます。

キャリバー 2824-2・2826・2834-2・2836-2・2671・2892A2・2895-2・2897・A07.511

時間の設定

1. リュウズ **C** をポジション (p2) まで完全に引き出します。秒針が停止します。*
 2. リュウズをお望みの方向に回転させて時間を設定します。
 3. リュウズをポジション (p0) まで完全に戻します。タイムシグナルに合わせて秒針が再び動き出します。
- * モデルにより異なります。

日付・曜日の設定

1. リュウズ **C** をポジション (p1) まで引き出します。
2. リュウズを時計回りに回転させて日付を設定し、次に時計と逆回りに回転させてお望みの曜日を表示します。
3. リュウズをポジション (p0) まで完全に押し戻します。

3.5 オートマチッククロノグラフ時計

キャリバー 2894-2・2894-S2

時間の設定

1. リュウズ **C** をポジション (p2) まで完全に引き出します。秒針が停止します。
2. リュウズをお望みの方向に回転させて時間を設定します。
3. リュウズをポジション (p0) まで完全に押し戻します。タイムシグナルに合わせて秒針が再び動き出します。

日付の設定 (2894-2 の場合のみ)

1. リュウズ **C** をポジション (p1) まで引き出します。
2. リュウズを時計回りに回転させて、日付を設定します。
3. リュウズをポジション (p0) まで完全に押し戻します。

クロノグラフの使用/スタート-ストップ機能

単一イベントの時間測定:

1. ボタン **A** を押します。クロノグラフが始動します。
2. ボタン **A** を押します。クロノグラフが停止します。
3. ボタン **B** を押してゼロにリセットします。

注: 時間の計測に先立ち、各針はゼロにリセットしてください。必要に応じて、ボタン **B** を押します

3. 操作方法

時間積算機能

時間を累積して算定します。時間はそれぞれ、それ以前の時間に積算されます。

1. ボタン **A** を押します。クロノグラフが始動します。
2. もう一度ボタン **A** を押します。クロノグラフが停止します。
必要な回数だけこのステップを繰り返します。クロノグラフでは直近の測定後に、測定した全時間の合計値が表示されます。ボタン **B** を押してゼロにリセットします。

キャリバー 7750・A07.211

時間の設定

1. リュウズ **C** をポジション (p2) まで完全に引き出します。秒針が停止します。
2. リュウズをお望みの方向に回転させて時間を設定します。
3. リュウズをポジション (p0) まで完全に押し戻します。タイムシグナルに合わせて秒針が再び動き出します。

日付・曜日の設定

1. リュウズ **C** をポジション (p1) まで引き出します。
2. リュウズを時計回りに回転させて日付を設定し、次に時計と逆回りに回転させてお望みの曜日を表示します。
3. リュウズをポジション (p0) まで完全に押し戻します。

注: 午後 8 時～午前 2 時の間は、日付・曜日の修正は行わないようにお願いします。

クロノグラフの使用/スタート-ストップ機能

単一イベントの時間測定:

1. ボタン **A** を押します。クロノグラフが始動します。
 2. ボタン **A** を押します。クロノグラフが停止します。
 3. ボタン **B** を押してゼロにリセットします。
- 注: 時間の計測に先立ち、各針はゼロにリセットしてください。必要に応じて、ボタン **B** を押します。

時間積算機能

時間を累積算定します。時間はそれぞれ、それ以前の時間に積算されます。

1. ボタン **A** を押します。クロノグラフが始動します。
2. もう一度ボタン **A** を押します。クロノグラフが停止します。
必要な回数だけこのステップを繰り返します。クロノグラフでは直近の測定後に、測定した全時間の合計値が表示されます。ボタン **B** を押してゼロにリセットします。

3. 操作方法

キャリパー 7751

時間の設定

1. リュウズ **C** をポジション (p2) まで完全に引き出します。秒針が停止します。
2. リュウズをお望みの方向に回転させて時間を設定します。
3. リュウズをポジション (p0) まで完全に押し戻します。タイムシグナルに合わせて秒針が再び動き出します。

日付・曜日、月、ムーンフェイズの設定

ボタン D を押して曜日 * を設定します。

日付、月、ムーンフェイズの修正

1. リュウズ **C** をポジション (p1) まで引き出します。
2. 日付 ** の設定には、リュウズを時計回りに回します。月は日付針の 1 回転ごとに変わります。
3. ムーンフェイズ *** の設定には、リュウズを時計の逆回りに回します。
4. リュウズを完全に押し戻します。

* 午後 9 時 30 分～深夜 12 時の間は、曜日の修正は行わないようにお願いします。

** 午後 10 時～午前 2 時の間は、日付の修正は行わないようにお願いします。

*** ムーンフェイズは午前 3 時～午前 4 時の間は、調整できません。

クロノグラフの使用/スタート - ストップ機能

単一イベントの時間測定:

1. ボタン **A** を押します。クロノグラフが始動します。
2. ボタン **A** を押します。クロノグラフが停止します。
3. ボタン **B** を押してゼロにリセットします。

注: 時間の計測に先立ち、各針はゼロにリセットしてください。必要に応じて、ボタン **B** を押します。

時間積算機能

時間を累積して算定します。時間はそれぞれ、それ以前の時間に積算されます。

1. ボタン **A** を押します。クロノグラフが始動します。
2. もう一度ボタン **A** を押します。クロノグラフが停止します。

必要な回数だけこのステップを繰り返します。クロノグラフでは直近の測定後に、測定した全時間の合計値が表示されます。ボタン **B** を押してゼロにリセットします。

3. 操作方法

キャリパー 7753

時間の設定

1. リュウズ **C** をポジション (p2) まで完全に引き出します。秒針が停止します。
2. リュウズをお望みの方向に回転させて時間を設定します。
3. リュウズをポジション (p0) まで完全に押し戻します。秒針が再び動き始め、時報信号と完全に同期します。

日付の設定

ボタン D を押して日付*を設定します。日付はひと押しごとに変わります。

*午後8.30時～午後11時の間は、日付の修正は行わないようにお願いします。

クロノグラフの使用/スタート - ストップ機能

単一イベントの時間測定:

1. ボタン **A** を押します。クロノグラフが始動します。
2. ボタン **A** を押します。クロノグラフが停止します。
3. ボタン **B** を押してゼロにリセットします。

注: 時間の計測を始める前に、各針はゼロにリセットしてください。必要に応じて、ボタン **B** を押します。

時間積算機能

時間を累積して算定します。時間はそれぞれ、それ以前の時間に積算されます。

1. ボタン **A** を押します。クロノグラフが始動します。
2. もう一度ボタン **A** を押します。クロノグラフが停止します。

必要な回数だけこのステップを繰り返します。クロノグラフでは直近の測定後に、測定した全時間の合計値が表示されます。ボタン **B** を押してゼロにリセットします。

3. 操作方法

キャリバー 7754

時間の設定

1. リュウズ **C** をポジション (p2) まで完全に引き出します。秒針が停止します。
2. リュウズをお望みの方向に回転させて時間を設定します。
3. リュウズをポジション (p0) まで完全に押し戻します。タイムシグナルに合わせて秒針が再び動き出します。

日付および24時間針の設定

1. リュウズ **C** をポジション (p1) まで引き出します。
2. リュウズを時計回りに回転させて日付を設定し、次に時計と逆回りに回転させて 24 時間針を設定します。
3. リュウズをポジション (p0) まで完全に押し戻します。

注：午後 8 時～午前 2 時の間は、日付の修正は行わないようにお願いします。

クロノグラフの使用/スタート-ストップ機能

単一イベントの時間測定：

1. ボタン **A** を押します。クロノグラフが始動します。
 2. ボタン **A** を押します。クロノグラフが停止します。
 3. ボタン **B** を押してゼロにリセットします。
- 注：時間の計測を始める前に、各針はゼロにリセットしてください。必要に応じて、ボタン **B** を押します。

時間積算機能

時間を累積して算定します。時間はそれぞれ、それ以前の時間に積算されます。

1. ボタン **A** を押します。クロノグラフが始動します。
 2. もう一度ボタン **A** を押します。クロノグラフが停止します。
- 必要な回数だけこのステップを繰り返します。クロノグラフでは直近の測定後に、測定した全時間の合計値が表示されます。ボタン **B** を押してゼロにリセットします。

3. 操作方法

3.6 オートマチックGMT時計

キャリバー 2893-1・2893-2

時間の設定

1. リュウズ **C** をポジション (p2) まで完全に引き出します。秒針が停止します。
2. リュウズをお望みの方向に回転させて時間を設定します。
3. リュウズをポジション (p0) まで完全に押し戻します。タイムシグナルに合わせて秒針が再び動き出します。

日付および第二時間帯または24時間針(モデルによる)の設定

1. リュウズ **C** をポジション (p1) まで引き出します。
2. リュウズを時計と逆回りに回転させて日付を設定し、次に時計回りに回転させて第二時間帯または 24 時間針を設定します。
3. リュウズを完全に押し戻します。

注：午後 8 時～午前 2 時の間は、日付の修正は行わないようにお願いします。

キャリバー 2893-3

時間の設定

1. リュウズ **C** をポジション (p2) まで完全に引き出します。秒針が停止します。
2. リュウズをお望みの方向に回転させて時間を設定します。
3. リュウズをポジション (p0) まで完全に押し戻します。タイムシグナルに合わせて秒針が再び動き出します。

第二時間帯の設定

1. リュウズ **C** をポジション (p1) まで引き出します。
2. リュウズをお望みの方向に回転させて第二時間帯を設定します。
3. リュウズを完全に押し戻します。

4. キーワード

4.1 ねじ込み式リユーズ

モデルによっては、リユーズ  をロックすることにより最適な防水効果が約束されます。設定のためにはリユーズのロックを解除する必要があります。設定後は、改めて確実にロックしてください。
> 防水はリユーズがロックされている状態のときのみ約束される点にご留意ください。

4.2 テレメーター

ある一定の時間内に伝わる音を利用して距離を計測するためのスケールです。

例：雷との距離を計測するには、まず電光を確認した瞬間にクロノグラフをスタートさせ、雷鳴とともにストップします。3秒の場合、テレメーター・スケールをもとに距離 1km が算出されます。

4.3 タキメーターまたはタキマイラー

乗り物の平均速度を算出するスケールです。クロノグラフ（スタート/ストップ）機能を使い 1km の移動に必要な時間を計測します。タキメーターまたはタキマイラー・スケールで平均速度を読み取ることができます。

例：20 秒 = 180km/h

4.4 ヘリウム・エスケープ・バルブ

ヘリウム・エスケープ・バルブはダイビングベル（釣鐘型潜水器）で数日を過ごす飽和潜水用です。ダイビング・ステーションまたはダイビングベル内の空気は呼吸が容易にできるよう、ヘリウム混合気体が使われます。ヘリウムはジョイント部分から時計内部に浸透し、浮上時に圧迫するため時計の破損を招きます。浮上時にヘリウム・エスケープ・バルブが自動的に開き、過剰圧力を排出します。

4.5 EOL 機能

電池の寿命終了時の表示秒針が 4 秒刻みで動き始めた場合には、Hamilton の正規販売店または公認のサービスセンターで電池をお取り替えください。

4.6 パワーリザーブ

オートマチック時計のパワーリザーブ表示。

4.7 GMT

GMT（グリニッジ標準時）は年間を通して変わることのない世界の時間システムです。時計業界における GMT は、ダイヤル上に同時に複数の異なる時間帯を表示する時計を指します。

4.8 ムーンフェイズ

月の位相（満ち欠け）の変化を追うインディケーターです。一度設定しますと、月の位相が正確にムーンフェイズ・インディケーターに表示されます。

4.9 COSC

「スイス・クロノメーター検定機関」（スイスの公式クロノメーター検定組織）。時計、特にそのムーブメントを「クロノメーター（高精度腕時計）」として認定するスイスの検定研究所です。各ムーブメントをいろいろな位置や温度のもとで 15 日間にわたって個々にテストし、1 日の誤差が 10 秒未満の場合にのみ合格とします。

4.10 アウター回転式ベゼルの経過時間表示

経過時間測定のためのスケール

1. 矢印が分針を指すまで、ベゼル  を時計とは逆回りに回転します。
2. 分針が回転ベゼルの目盛り付きスケール上に経過時間を表示します。

4.11 カウントダウン機能

1. リユーズのロックを解除します。
2. 分針がお望みのカウントダウン時間が示されるよう、リユーズを回転します。
3. 改めてリユーズをロックします。
4. 分針がマーキング（時計針型）の上に来ると、カウントダウンはゼロとなります。

日本語 (Japanese)

保証書

お客様の HAMILTON® 時計については、お買い上げの日から 24 ヶ月間は、本保証書に規定する条件により、Hamilton International Ltd. が保証いたします。この国際 HAMILTON 保証は、お買い上げになった HAMILTON 時計がお客様に引き渡された当時すでに存在していた材料上及び製造上の欠陥（以下単に「欠陥」という場合はかかる意味での欠陥をいいます）を対象とします。この保証は、HAMILTON の正規取扱店* が、本保証書に、日付その他の事項を漏れることなく正確に記入したうえ捺印をした場合には、はじめて有効となります（以下かかる条件を満たした保証書を「有効な保証書」といいます）。

お客様は、保証期間中は有効な保証書を提示することにより、全ての欠陥について無料で修理を受けることができます。お客様の HAMILTON 時計を正常に使用できる状態に修理するのが適当でない場合は、Hamilton International Ltd. が、同一ないし同種の HAMILTON 時計との交換を保証いたします。交換後の時計に対する保証は、交換前の時計のお買い上げの日から 24 ヶ月間とします。

製造者の保証は以下の場合にはカバーいたしません。

- バッテリーの持続
- 通常使用による磨耗や老朽化（例 クリスタル部分の引っ掻き傷。皮、織物、ゴムなどの非金属性ストラップ及びチェーンの変色・変質。メッキ部分の剥がれ）。
- 異常な使用、乱用、不注意、過失、事故（打撃、陥没、衝突、ガラス破損等）、間違った使い方、Hamilton International Ltd. が指示した使用方法を守らなかったことに起因する時計の損傷。
- HAMILTON 時計の使用、機能不全、欠陥、不正確性などから派生するあらゆる間接的・派生的損害。
- HAMILTON 時計のバッテリー交換、アフターサービス、修理等について権限を与えられていない者に行われた場合。Hamilton International Ltd. の管理が及ばないところで時計の基の状態に変更を加えている場合。

Hamilton International Ltd. に対するその他の請求、例えば上記の保証に加えて損害賠償等の請求をなされましても、お買い上げ主が製造者に対して強行法規上の権利を有している場合を除いて、それらの請求は保証の対象外となります。

- 上記の製造者保証は、販売店が行う保証とは別個独立の保証であり、販売店の保証については、販売店が一切の責任を負うことになっています。
- 上記の製造者保証は、販売店に対するお買い上げ主としての権利またはその他お買い上げ主が販売店に対して有するあらゆる強行法規上の権利に影響を及ぼすものではありません。

お客様の HAMILTON 時計のメンテナンスにつきましては、Hamilton International Ltd. のカスタマーサービスが完璧に行きます。万が一お客様の時計に問題が生じた場合は、同封したリストに記載されている、正規 HAMILTON 特約店又は HAMILTON 指定サービスセンターにご相談いただければ、Hamilton International Ltd. の基準にしたがったサービスをお約束いたします。

*HAMILTON 日本国内または海外における正規販売店
HAMILTON® は登録商標です。

Slovensko (Slovenian)

Zbiranje in ravnanje z urami s kvarčnim mehanizmom po poteku njihove življenjske dobe*

Ta simbol pomeni, naj se la izdelek ne odvrže skupaj z gospodinjstskimi odpadki. Vrniti se mora pooblaščenemu lokalnemu zbirnemu centru. S spoštovanjem te zahteve boste prispevali k varstvu okolja in zdravja ljudi. Recikliranje materialov bo pomagalo pri ohranjanju naravnih virov.

* velja v državah, članicah EU ter v drugih državah s primerljivo zakonodajo.

Türkçe (Turkish)

Quartz saatlerin ömürlerinin sonunda toplanması ve işlenmesi*

Bu işaret, ürünün ev atıklarıyla beraber atılmayacağını, ürünün yetkili, yerel bir toplama noktasına verilmesi gerektiğini gösterir. Buna riayet ederek çevrenin ve insan sağlığının korunmasına katkıda bulunacaksınız. Malzemelerin yeniden kullanımı doğal kaynakların korunmasına yardımcı olacaktır.

* Avrupa Birliği üye ülkelerde ve benzer mevzuata sahip diğer ülkelerde geçerlidir.

日本語 (Japanese)

寿命がきたクォーツ時計の回収と取扱について*

この記号は、本製品を家庭用廃棄物と共に処分してはいけないことを表示しています。本製品は、各地域の認定回収システムに返還される必要があります。この手続を守ることで、あなたは、環境及び人々の健康の保護に貢献することになります。物のリサイクルは、自然資源の保全に役立ちます。

* E U加盟国及びこれに対応する法律がある国に適用されます。

简体中文 (Chinese Mandarin)

收集及处理达到使用寿命的石英表*

本标识意味着本产品不能和家庭垃圾一起处理，而应交给当地授权的回收机构。通过遵守这一程序，您将为环境保护和人类健康作出贡献。回收使用有关材料将有助于保护自然资源。

* 适用于欧盟成员国和其它有相应法律规定的国家。

繁體中文 (Chinese HK)

收集及處理達到使用壽命的石英表*

本標識意味著本產品不能和家庭垃圾一起處理，而應交給當地授權的回收機構。通過遵守這一程式，您將為環境保護和人類健康作出貢獻。回收使用有關材料將有助於保護自然資源。

* 適用於歐盟成員國和其他有相應法律規定的國家。

한국말 (Korean)

수명을 다한 수정진동자시계의 수거 및 처리*

좌측 표시는 본 제품을 일반 가정용쓰레기와 같이 버려서는 안된다는 표시입니다. 본 제품을 폐기하고자 하시는 경우에는 각 지역별로 지정되어 있는 수거장소로 반납하여 주시기 바랍니다. 번거로우시더라도 이러한 폐기절차를 준수하여 환경과 보건의 보호에 앞장서 주시기 바랍니다. 재활용은 천연자원을 보존하는 길임을 잊지 말아 주십시오.

* 각 EU국가 및 EU국가와 유사한 법률이 있는 국가에서 적용됩니다.

www.hamiltonwatch.com



M/W 028

H860.000.0028 - rev5